

一般質問

11月30日から12月2日までの本会議で、23人の議員が、市政全般について、一般質問を行いました。要旨は次のとおりです。

なぜ戦争が起きるのか 子どもに教える機会を



にし色のつばさ 半田 伸明 議員

議員 昨今の外交の動きは戦争に向かってひた走っていた時代に酷似している。この時期、平和とは何か今一度考えるべきだ。市の平和事業の展開によって、平和的な考えを持つ市民が増えているか、成果を聞く。

市長 参加した中学生が、貴重な経験を今後の学習等に生かすものと期待する。

議員 なぜ戦争が起きるのか、その要因を子どもに教える機会が必要だ。デフレの過度の進行と戦争発生との因果関係など、戦争経済とお金の流れとの関係について、特に中学生に教える機会を設けてはどうか。

教育長 義務教育段階の歴史の学習では、我が国の歴史の大きな流れを把握する過程で、戦争の原因等についても、様々な側面から多角的に学ぶこととなる。

市民の未来を支える まがひくろひつと



にし色のつばさ 野村 羊子 議員

議員 精神疾患や発達障がいなどで社会生活に困難を抱える若者への支援については、早期発見・早期治療により重症化の防止を図ることが必要だ。現状を伺う。

市長 求められるサービス

や情報が提供できるような関係機関と連携した相談支援体制の整備に努めている。議員 学校教育の中で精神疾患について学ぶ機会をつくるなど、精神疾患に関する正しい知識を社会に広く普及させる活動が必要だ。市長 精神疾患についての知識の普及啓発や情報提供に、教育委員会と連携しながら取り組んでいきたい。議員 引きこもり等の若者の総合的な支援には、家族支援を含めたアウトリーチ（訪問支援）の取り組みが必要だ。保健師などが訪問し、医療機関、専門相談機関につなげる体制を構築せよ。子ども政策部長 スティグマ（差別）のことも考え併せ

普及させる活動が必要だ。市長 精神疾患についての知識の普及啓発や情報提供に、教育委員会と連携しながら取り組んでいきたい。議員 引きこもり等の若者の総合的な支援には、家族支援を含めたアウトリーチ（訪問支援）の取り組みが必要だ。保健師などが訪問し、医療機関、専門相談機関につなげる体制を構築せよ。子ども政策部長 スティグマ（差別）のことも考え併せ

公有地は市民の財産 より一層有効に活用せよ



にし色のつばさ 嶋崎 英治 議員

議員 井口の三鷹市総合スポーツセンター（仮称）建設予定地について市民から存続を望む声を聞く。2年半程前に、UR都市機構を含む複数の企業等に用地売却を打診したのは事実か。

企画部長 URを介した土地交換を含む様々な事業手法を検討した経緯はある。議員 この用地の売却価格は、購入時の半額にも満たないことが懸念される。市民の財産を不当に処分したと指摘されかねない。責任の所在をどう考えるのか。

第一副市長 裁判事例を見ても、責任云々の問題にはならないと考える。適時・適切に売却していきたい。議員 武蔵野の森総合スポーツ施設には大規模な多目的アリーナが建設される。市民生活への影響を伺う。

生涯学習担当部長 スポーツ文化の一層の醸成や市民スポーツ振興を期待する。議員 総合スポーツ施設整

ると、問題が深刻化する前にアウトリーチをすることは有効だと認識している。今後も、関係機関と連携しながら対応していきたい。議員 循環型のまちづくりを推進する中で、落ち葉・剪定枝などの有機資源の利活用について所見を伺う。生活環境部長 ごみ処理総合計画2015改定の助言者会議で議論している。活用方法や費用対効果等を総合的に研究していきたい。

基本計画の取り組みの総括と 今後のまちづくりを問う



政新クラブ 白鳥 孝 議員

議員 第3次三鷹市基本計画（第2次改定）策定後、三鷹市基本構想に示された課題にどう取り組んだか。

市長 市民が安全安心で生き生きと暮らせるよう、取り組みを進めてきた。

議員 様々な市民会議や審議会の今後の展開を聞く。

市長 開かれた運営や活発な意見交換などができよう、一層の充実を努めたい。

議員 まちづくりは総合的な課題であり、様々な部署が連携して対応すべきだ。

市長 縦横無尽に各部署が連携して取り組んでいる。将来的な市の人口予測

方々と相談し、準備したい。

議員 地球環境問題が深刻さを増す中、環境負荷を低減する生活スタイルなど、持続可能な社会の実現が重要課題だ。「みたか環境フェスタ2010」の取り組みについて、成果を聞く。

市長 多くの参加者に、日常生活等を見直して地球に優しい行動を始めるきっかけを提供できたと考える。

議員 太陽光発電、高効率給湯器、燃料電池等のクリーンエネルギーの普及促進にさらに尽力してほしい。

市長 環境基金を有効に活用し、市民の環境活動に広く寄与できるように、各種の

者等の社会参加について

すべての市民に 充実したサービスの提供を



政新クラブ 渥美 典尚 議員

議員 新設予定の南部図書館（仮称）にビジネス支援機能を付加できないか。

生涯学習担当部長 研究事項として今後検討したい。

議員 コミュニティバスの新川・中原ルートの早期運行に向けた課題を聞く。

都市整備部技監 道路幅員の確保が課題だ。早期運行に向け、必要な対応を図る。

議員 市内で武蔵野三鷹ケーブルテレビを視聴できない地域があると聞く。原因

と今後の対策を伺う。

市長 三鷹駅周辺の1千24世帯が視聴できない。電線類が早期に地中化され、電

柱がないためケーブルを設置できないことが主な要因だ。事業者は今後、該当地域に機会を捉えてケーブルを埋設していくとしている。

議員 新たに電線類を地中化する場合には、ケーブルテレビの配信は可能か。

企画部長 事業者との調整が進められている。

議員 市境に住む市民は日頃近隣市区の医療機関の利用も多いが、特定健診等は市内でしか受診できない。近隣市区と協議し健診の相互乗り入れができないか。

市長 健診項目等の違いにより、現状では難しい。

地域全体で支え合う 安全安心なまちづくりを



政新クラブ 伊東 光則 議員

議員 公園は憩いの場として多くの市民に親しまれているが、その中にはあまり人けのない公園や薄暗い公園がある。不審者等の防犯対策の現状について伺う。

市長 植栽の剪定、フェンスの撤去等により公園周囲の見通しを確保することも、地域と一体となった防犯対策に取り組んでいる。

議員 小中学校の通学路における不審者対策について児童生徒への対応を聞く。

生活環境部調整担当部長 児童・生徒の安全確保に向けた防犯活動を継続するとともに、学校・地域・警察・

市が連携して対応したい。

議員 本市においても振り込め詐欺の被害が相次ぎ、手口なども巧妙になっている。市の対策について伺う。

市長 三鷹警察署と連携して、町会・自治会などを通じて、地域ぐるみの注意喚起を継続的に行っていくきたい。

議員 一人暮らし高齢者をサポートするには、その情報を具体的に把握する必要がある。取り組みを聞く。

市長 地域ケア推進事業を展開する中で、高齢者を見守り支えていくとともに、関係機関と連携してきめ細かい配慮をしていきたい。



三鷹市総合スポーツセンター（仮称）建設予定地